

こどもり新聞

2026年2月お知らせ号

練馬区立こどもの森通信

発行：こどもの森運営受託者
所在地：JV PLAYTANK 2026年2月
練馬区羽沢2-32-7開進第四小学校ならび
電話番号：03-5999-6200
時間：9時から17時（3月～9月）
9時から16時半（10月～2月）
閉園日：年中無休（年末年始を除く）

こどもの森HP



nerima-kodomonomori.com

こどもの森
Instagram



NERIMA.KODOMONOMORI

～こどもの森からの大事なお知らせ～
こどもの森は

2月16日(月)～2月19日(木)
の間、お休みします！

こどもの森の古い木を抜いたり、新しい土を入れる工事をするのでお休みします。
工事期間中は、開いていないので間違えて来ないように気を付けてね^^



木工削り



ドロケイ



編み物



秘密基地
づくり!?

工事が終わったら、
みんなまた遊びに来てね～！
いろいろ用意して待ってるよ♪

遊びにくるみんなへ

- ★こどもの森は、時間中いつ来てもいつ帰ってもOK。
お金はかかりません。
- ★汚れてもいい服や靴で来てね。着替えもあるといいよ。
- ★おやつやお弁当を食べることもできるよ。
ごみは持って帰ってね。
- ★なくなったら困る大事なものは、持ってこないでね。

プレーリーダーがいるよ♪

プレーリーダーは、こどもと一緒に遊ぶ！
スタッフです。毎日、こどもの森にいます。

〇〇をやってみたいな～というときや
わからない…困った…ときには、

声をかけてね^^

プレーリーダーの目印は、
あかいTシャツ！

こどもの森への行き方



こどもの森が
開いている時間

- ★9時～17時
(3月～9月)
- ★9時～16時半
(10月～2月)

年に1度のイベント
『こどもまち』のことは
裏に書いてあるよ！



こどもの森で遊んだ事がある小学生へ

いつもこどもの森で遊んでいる君!

今年、

「こどもまち」でお店を出してみない!?

久しぶりに遊びに来た君!

最近、はまっている!

新聞を見て思い出した君!

みんなで作ろう! 練馬区羽沢こども町

『こどもまち』

3月28日(土)、29日(日)開催決定!

こどもの森が「小さな町」に大変身する日だよ。

「こどもまち」を作るのは、そう、その君だ!

たとえば…自分のお店を作ってもOK。町の中に家を作って生活してもOK!

警察官や銀行員、町役場の人になって町のために働くのもOK!

こどもの森で遊んだたくさんの思い出や、遊んで手に入れたアイデアを活かして、

みんなで、とびっきりステキな町を作っちゃおう!

4月からの集大成!!どんな町が出来上がるかな~?!

「こどもまち」で

- ・自分のお店を出したい人
- ・町ではたらきたい人
- ・町に家を建てて住みたい人は、

「こどもまち説明会」に参加してね!

「こどもまち」でお店を出したいけど、説明会に出られない人は3月8日(日)までにこどもの森に来て、プレーリーダーに相談してね。

「こどもまち説明会」

3月4日(水)午後3時~
3月7日(土)午前11時~
午後3時~

お客さんとして楽しみたい人は参加しなくても大丈夫だよ!

今までこどもの森で穴を掘っていて、穴でお店を開きたい人へ

自分で掘った穴のところにお店を建てたい人は、2月23日(月祝)午後1時に穴掘りエリアに集まってね。お店の場所取りを先にやるよ。普通のお店を作りたい人は来なくて大丈夫。こどもまち本番までゲットした場所で穴掘りをしてOK!ただし、2週間誰も作業をしなかったら、ゲットした土地は没収されちゃうので続けて作業しに来てね。23日に集まれない人は、この日までにこどもの森に来て、プレーリーダーに相談してね。

こどもの森に遊びに来た事がない人へ

こどもの森に行ったことがないけれど、どうしても「こどもまち」でお店を出したい!そんな人は、説明会の日までにこどもの森に来てね。一緒に遊びながら、「こどもまち」でどんなことができるか考えよう!お店を出さなくても、3月28日(土)・3月29日(日)の「こどもまち」本番には参加できるよ。是非お客さんとして「こどもまち」を盛り上げに来てね!お客さん向けの「モリモリ(お金)」付きお手紙も、また今度配るよ!楽しみにしていてね。

保護者の皆さまへ

「こどもまち」は、年に1度だけ、こどもの森で開催している一大イベントです。このイベントでは、こどもたち自身の「やりたい!」「やってみたい!」そんな気持ちを大切にしています。また、こどもたちが今までこどもの森で遊びながら培ってきた、たくさんの経験が形になる、そんな集大成の場になることを目指しています。こどもたちは、イベント期間中、時には悩み、躓き、試行錯誤を繰り返して、やりたいことを形にしていきます。いわば、自分自身の力の腕試し。でも、自分の「やりたい!」気持ちからはじまり、自分で考え、悩み、作った、すべて自分事で作ったからこそ出来るもの、得られる力がそこにはあります。私たちは、その過程を大切に、こどもたち一人ひとりの思いが集まったステキな「こどもまち」を、こどもたちと一緒に!作りたと思っています。保護者の皆さまには、こどもまち期間中に習い事や予定の調整等でご協力いただくことが多々あると思います。その際には、こどもたちが思う存分やりきれよう、可能な範囲でご協力していただけますと幸いです。

こども町新聞は、イベント情報やプレーリーダーからのメッセージを、小学生以上と保護者にお届けする通信です。